令和７年　３月定例会

令和７年３月市議会定例会は、３月４日から24日まで（会期21日間）開かれました。今回は８人の議員が市政一般に対する質問を行い、議案や予算などについて審議を行いました。

市長から提出されました議案33件（条例15件、予算14件、その他４件）について審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、議員提出の議案１件を可決しました。

３月定例会の主な議案

（甲議案）予算以外の議案

多久市グリーンパーク条例の一部を改正する条例

利便性の向上と利用促進を図るため、条例の一部を改正するものです。

（主な内容）

回数券および年間パスポート券の新設

・回数券（６枚つづり）　８００円

・年間パスポート　１，６００円

ともに高校生以下は半額となります

市長および副市長の給料の特例に関する条例

今回の官製談合防止法違反により、職員が罰金刑となる略式命令が出されたことを受け、市長および副市長の任命責任および管理・監督者として責任を明確にするため給料を削減するための条例です。

（主な内容）

市　長：給料月額の30％を１月減額する

副市長：給料月額の20％を１月減額する

多久市廃棄物の減量推進および適正処理などに関する条例の一部を改正する条例

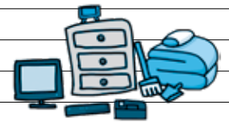
前回の改定から５年が経過し、物価高騰などによる処理費用が増大しているため、手数料を改正するものです。

（条例の施行日：令和７年10月１日）

指定ごみ袋	現行		改正後
可燃ごみ袋（大）※１袋当たり	40円	➡	45円
可燃ごみ袋（中）※１袋当たり	30円		35円
可燃ごみ袋（小）※１袋当たり	15円		20円
不燃ごみ袋（大）※１袋当たり	30円		35円
不燃ごみ袋（小）※１袋当たり	15円		20円
証紙　※１枚当たり	30円		40円

※リサイクル袋（大30円／枚・小15円／枚）は現行のまま

自己搬入による処分（家庭系）	現行		改正後
100kgまで	400円	➡	500円
100kgを超え150kgまで	450円		削除
150kgを超える部分50kgにつき	150円		削除
100kgを超える部分50kgにつき	―		250円
粗大ごみ解体手数料	700円		1,000円



自己搬入（事業系）・一般廃棄物処理業者搬入による処分	現行		改正後
100kgまで	770円	➡	1,000円
100kgを超え150kgまで	990円		削除
150kgを超える部分50kgにつき	500円		削除
100kgを超える部分50kgにつき	―		500円

犬、猫などの死体処理手数料	現行		改正後
１体につき	400円	➡	500円

（乙議案）予算に関する議案

令和６年度多久市一般会計補正予算（第７号）

◆８億２，１０１万円を減額し、予算総額１８５億４，５８８万８千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。

令和７年度　多久市一般会計補正予算

（新たな事業）

・地域おこし協力隊の増員

・定住促進補助金の拡充

・保育料の第２子以降の無償化

・妊産婦への助成金の拡大

・中山間農地ルネッサンス推進事業

・大阪・関西万博への出展

・公園施設長寿命化計画更新事業

・ハザードマップの更新

・義務教育学校の照明設備のＬＥＤ化

・義務教育学校のパソコンの更新

◆予算総額１５０億４，０００万円とする当初予算を、原案どおり可決しました。（対前年度比▲24億２，０００万円13・９％減となっています）

ほか、12件の予算案について原案どおり可決しました。

官製談合防止法違反による市職員逮捕を受けた市議会の対応について

多久市議会では今回の職員逮捕・起訴を受けて、市議会としても事の重大性に鑑み令和７年３月24日に「官製談合事件の検証と再発防止を求める決議」を可決しました。

決議第１号

令和７年２月18日、多久市発注の「令和４年度庭球場照明設備改修工事」をめぐり当時の現職課長が逮捕され、３月11日に略式起訴された事実については、多久市民に大きな衝撃を与え、市政に対する信頼を著しく失墜させる事態となった。

議会は二元代表制の一翼を担い、市政を監視する立場であり、この事態を深刻に受け止めている。改めて議会としての役割と責任を感じるとともに、議員一人一人が責任の重さを自覚し、市民の負託に応えて参ります。

二度とこのような不祥事を繰り返すことの無いよう、市長をはじめとする職員が一層高い意識をもって原因を検証し、情報の管理体制の見直しと入札の公平性確保のための対策強化を確実に行うことで、再発防止の徹底を図るとともに、組織を挙げて服務規律の確保と公務員倫理の確立に努め、市民の信頼回復に向けて取り組むよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和７年３月24日

多 久 市 議 会